

リスクマネジメントの
体制の点検のために！！

ヒヤリ・ハット報告及び事故分析の基礎研修

平成 28 年 10 月 6 日 札幌 開催！！

介護事故が増加するなか、事故防止策としてヒヤリ・ハット報告書に記録する事業所が多くなってきました。一方、介護職員が苦勞して記録したヒヤリ・ハット報告が、実際の事故防止に十分に活かされていないケースが多いようです。事故防止につながるヒヤリ・ハット報告書にするためには、①事業所が『事故をどのように捉え、どう向き合うか』が重要です。そして、その方向性が定まることで、②事故の分析をどのようにするかが具体化し、③ヒヤリ・ハット報告書をどのような書式にし、活用するかが決まります。

このような一連の取り組みを可能にするには、リスクマネジメントの基礎とともに、ヒヤリ・ハットの報告から分析に至るまでの、体系的な学習が必要となります。

更に、本研修では、グループ演習を通して、分析のプロセスを体験します。事業所のリスクマネジメントの担当者はもちろん、介護従事者の誰もが知っておくべき内容に致しました。

この研修を通して、事業所でのヒヤリハットや事故に対する取り組みを見直す機会にさせていただくと幸いです。

あなたの事業所では、こんなことはありませんか？

・ヒヤリ・ハット報告
制度をどう構築したら
良いだろうか！
・どう活用すれば良い
のかわからない！

・ヒヤリ・ハット報告の
集計だけで、改善に
活かされていない！
・どう分析したら良いか
わからない！

・改善策をたてても
事故が減らないのは
なぜ！
・効果のある改善策
とは！

受講生からの声：■今迄、「確認する」という具体性の無い対策を立てていた自分が恥ずかしい。もっと踏み込んだ対策が必要なことを痛感した。■事故の状況を「見える化（図式化）」することの重要性を理解できた。■人はミスやエラーをすることが理解できた。当事者の責任にしてしまっていたことを強く反省。

時間	テーマ	内容
10:00	リスクマネジメントとヒューマンファクターの基礎	①リスクとは何か ②ヒューマンファクターとは何か
	ヒヤリ・ハットの基礎知識	①ヒヤリ・ハットとは ②ヒヤリ・ハット報告書の在り方
~	ヒヤリ・ハットの分析と対策立案の方法	①分析の目的 ②分析の手法 ③ヒヤリ・ハットの活かし方
17:30	演習	①・事故報告書（ヒヤリハット報告含む）の分析の演習

講師紹介

木原 康彦氏

カイロス・ヒューマンファクターズ研究会代表
(元日本ヒューマンファクター研究所
リスク管理研究室長)

企業・医療・介護現場におけるリスク管理やヒューマンファクターについてのコンサルティング及び研修・講演を中心に活動。日本医療機能評価機構、医師会、社会福祉事業団等で研修講師を担当。病院等施設でのリスクマネジャー支援業務。様々な業種における事故のヒューマンファクターの視点からの調査・研究やリスクマネジメント支援などで幅広く活躍しています。

- 受講費 10,300円 ■受講対象 どなたでも受講可能
- 研修会場 北農健保会館 札幌市中央区北4条西7-1-4 JR札幌駅 徒歩6分
- 主催 お茶の水ケアサービス学院
- 申込方法 下記FAXおよびお電話にて受け付け ■お問合せ TEL 03-3863-4000

申込書 (FAX 03-3863-4006)

氏名	(ふりがな)	電話番号	
		FAX番号	
郵送先住所	〒 (事業所・自宅)		
事業所名		サービス種別	

注意：お申し込み後、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額がかかります。尚、申込日に関わらず、9/22以降のキャンセルについては全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。

※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。